



# 寫本研究年報

京都大學人文科學研究所

中國中世寫本研究班

第六號

2012年3月

# 敦煌寫本研究年報

高田時雄 主編

第六號

2012年3月

京都大學人文科學研究所

中國中世寫本研究班

## 注 記

本誌『敦煌寫本研究年報』は京都大學人文科學研究所の共同研究班「西陲發現中國中世寫本研究」班の報告として、昨年までに5冊を世に送り出した。該研究班は昨年度末で所期の計畫通り一應の終了を見ることとなったが、今年度から新たに「中國中世寫本研究」班を組織し、繼續して本誌の刊行を行うこととした。研究班名稱の變更は、敦煌吐魯番など西陲發現寫本のみならず、日本古寫本をも研究對象として取り上げていきたいという希望を託してのことである。大方の支持をお願いしたい。

## 目次

新出の行瑠『内典隨函音疏』に關する小注 高田時雄 .....	1
“見之悲傷、念之在心”——道教の唱導をめぐる 遊佐昇 .....	13
敦煌の喪葬儀禮と唱導 荒見泰史 .....	27
敦煌發現の宮廷寫經について 大西磨希子 .....	41
河西高臺出土的幾件前涼、前秦時期墓葬文書 郭永利 .....	67
敦煌寫本中の『法苑珠林』と『諸經要集』 本井牧子 .....	81
羽 53「吳安君分家契」について——家産相続をめぐる一つの事例 山口正晃 .....	99
和製類書所引《說苑》小考 藤井律之 .....	117
大英博物館藏甲戌年四月沙州妻鄧慶連致肅州僧李保祐狀 坂尻彰宏 .....	155
書儀の普及と利用——内外族書儀と家書の關係を中心に 山本孝子 .....	169
敦煌本「祇園因由記」考 ——9、10世紀の敦煌講唱文藝の發展に關する一考察 高井龍 .....	193
陳寅恪論及敦煌文獻雜記——利用經路を中心に 永田知之 .....	215
敦煌文書における紛れ込み問題覺書 岩尾一史 .....	239
敦煌・トルファン出土唐代法制文獻研究の現在 辻正博 .....	249
伯編敦煌文獻目錄羅譯本考 蔡淵迪 .....	273
李滂と白堅（再補） 高田時雄 .....	283

〔敦煌寫本研究年報 第六號〕

---

2012年3月31日發行

編者 高田時雄

發行者 京都大學人文科學研究所  
「中國中世寫本研究班」

〒606-8265 京都市左京區北白川東小倉町47

Phone 075-753-6993 Fax 075-753-6999

---

ISSN 1882-1626